

KillTest

更に上のクオリティ 更に上のサービス



問題集

<http://www.killtest.jp>

1年で無料進級することに提供する

Exam : **VCP-510J**

Title : VMware Certified
Professional on VSphere 5

Version : Demo

1.vCenter Server のインストーラーからオプション コンポーネントとして追加できるモジュールは、次のうちどれですか? (3つ選択してください.)

- A. VMware vCenter ESXi Dump Collector
- B. VMware vCenter Storage Monitoring
- C. VMware vSphere Web Client
- D. VMware vCenter Orchestrator
- E. VMware vSphere Update Manager

解答:ACE

解説:

vCenter Server の autorun.exe アプリケーションには、次のオプション コンポーネントをインストールするためのリンクがあります。

vSphere Client

ESXi ホストまたはレガシー ESX ホストへの直接接続、または vCenter Server 経由での間接接続に使用されるクライアント アプリケーション。

vSphere Web Client

vSphere Client にブラウザ ベースで接続する手段を提供するサーバー アプリケーション.vSphere Web Client を使用すると、vCenter Server を経由して Web ブラウザで ESXi ホストを管理できます。

vSphere Update Manager

ホストおよび仮想マシンに、セキュリティ監視機能およびパッチ サポートを提供する vCenter Server のコンポーネント。

vSphere ESXi Dump Collector

vCenter Server のサポート ツール.システムに重大なエラーが発生した場合に、ディスクではなくネットワーク サーバーに vmkernel メモリをダンプするように、ESXi を構成できます.Dump Collector は、ネットワーク経由でこれらのメモリダンプを収集します。

vSphere Syslog Collector

システム ログの記録のための統合アーキテクチャを提供し、ネットワーク ログと、複数のホストからのログの結合を有効にする vCenter Server のサポート ツール。

vSphere Auto Deploy

ESXi イメージを直接メモリに読み込んで、物理ホストのプロビジョニングおよびカスタマイズを行う vCenter Server のサポート ツール.Auto Deploy を使用すると、数百の ESXi ホストのプロビジョニングおよび再プロビジョニングを vCenter Server で非常に効率的に行うことができます。

vSphere Authentication Proxy

Active Directory の資格情報を使用せずに ESXi ホストをドメインに参加させることが可能な、vCenter Server のサポートツール.このツールを使用すると、ホストの構成において Active Directory の資格情報を保存する必要がないため、PXE 起動のホストや Auto Deploy を使用してプロビジョニングするホストのセキュリティが強化されます。

2.親プールで使用可能なリソースに変更があった場合、リソース プールの階層で影響を受けるのは、次のうちどれですか?

- A. 子プール
- B. 兄弟プール

- C. 兄弟プールおよび子プール
- D. ルート リソース プール

解答: C

3.物理互換モードと比較した場合、RDM の仮想互換モードの利点として挙げられるのは、次のうちどれですか? (2 つ選択してください.)

- A. SAN 認識アプリケーションを使用できる.
- B. クローンを作成できる.
- C. アレイ ベースのスナップショットを使用できる.
- D. 関連する仮想マシンのテンプレートを作成できる.

解答: BD

解説:

仮想マシンのストレージ オプション:

Raw Device Mapping、VMFS

RDM の制限

RDM には次の 2 種類があります: 仮想互換モードの RDM、および物理互換モードの RDM.

特に物理互換モードの RDM には、次のような極めて重要な制限があります:

VMware のスナップショットが利用できない.

VCB に対応しない (VCB には VMware のスナップショットが必要であるため).

物理互換モードの RDM を使用する仮想マシン (VM) はクローンを作成できない.

物理互換モードの RDM を使用する VM はテンプレートへの変換ができない.

物理互換モードの RDM を使用する VM は、(移行時にそのディスクのコピーを伴う場合) 移行ができない.

物理互換モードの RDM では VMotion が利用できない.

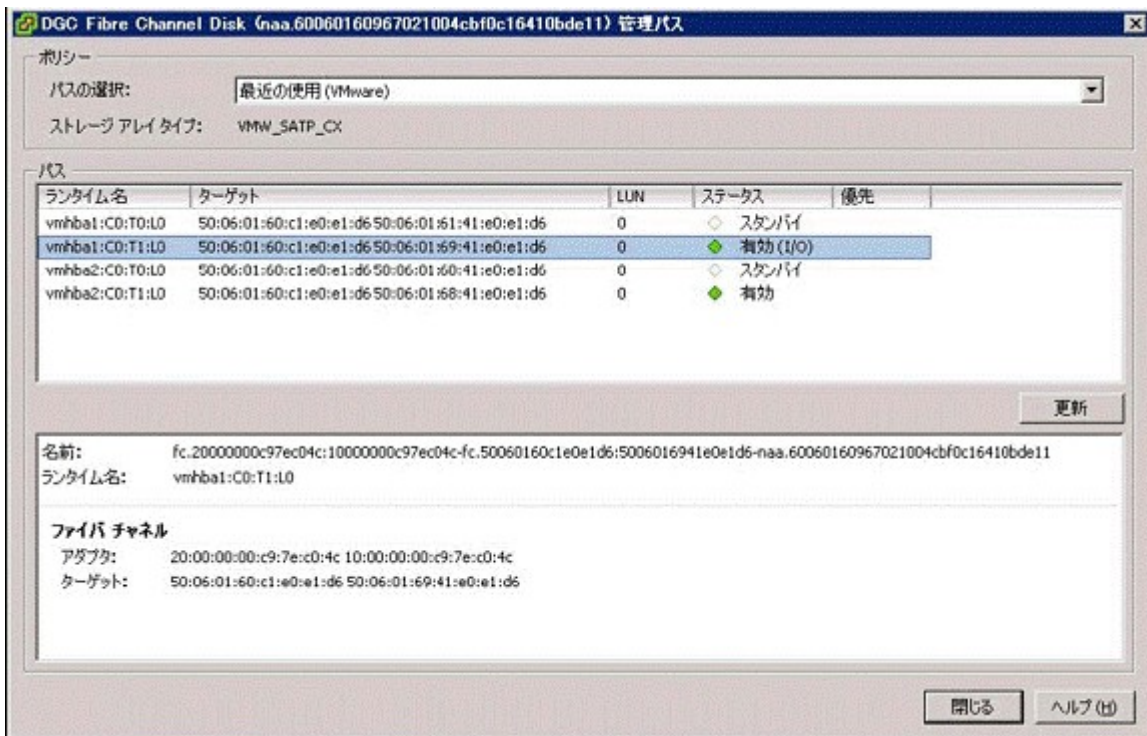
4.既存の vSphere 環境を vSphere 5 にアップグレードします.現在の実装では ESX 4.1 を利用していますが、アップグレード後は ESXi 5.x になります.

アップグレード後の ESXi 5.x 実装において、ESX 4.1 実装と比べて異なる点は、次のうちどれですか? (2 つ選択してください.)

- A. VMware ESXi 5.x には、ホストベースのファイアウォールが備わっていない.
- B. VMware ESXi 5.x は、USB ドライブなどの追加ソースから起動ができる.
- C. VMware ESXi 5.x には、ローカルのコマンドラインを使用した管理機能が備わっていない.
- D. VMware ESXi 5.x は、大規模なリソース構成の仮想マシンに対応できる.

解答: BD

5.図によれば、どのバスにも優先のマークが付けられていない理由は何ですか?



- A. 優先パスは選択されているが、[更新] ボタンを押して変更内容を反映させる必要がある。
 B. 優先パスを選択することはできない。
 C. 優先パスが選択されていない。
 D. 不完全なアクティブ パスが存在するため、優先パスが選択されていない。

解答: B

解説:

固定 (VMware)

優先パスが設定されている場合、ホストは常にその指定されたパスを使用します。設定されていない場合は、ホストはシステムの起動時に検出された、機能している最初のパスを選択します。ホストが特定の優先パスを使用するように設定するには、vSphere Client で優先パスを指定します。固定はほとんどのアクティブ-アクティブのストレージ デバイスの既定のポリシーです。

最近の使用 (VMware)

ホストは最近使用したパスを選択します。そのパスが使用できなくなると、ホストは代替パスを選択します。元のパスが再び使用できるようになっても、ホストは元のパスに戻りません。MRU ポリシーでは優先パスの設定はありません。MRU はほとんどのアクティブ-パッシブのストレージ デバイスの既定ポリシーです。

ラウンド ロビン (VMware)

ホストは、自動パス選択アルゴリズムを使用します。アクティブ-パッシブ アレイに接続しているときは、アクティブなすべてのパスを巡回し、アクティブ-アクティブ アレイに接続しているときは、使用可能なすべてのパスを巡回します。RRは多数のアレイの既定で、アクティブ-アクティブおよびアクティブ-パッシブ アレイの両方と併用して、さまざまな LUNへのパス間で負荷分散を実装できます。

6.送信ネットワーク アクティビティの負荷が時折高くなる仮想マシン付近で発生するネットワーク ボトルネックを軽減するには、どのリソース管理技術を使用すればよいですか?

- A. その仮想マシンが含まれているポート グループに、トラフィック シェーピングを適用する。

- B. トラフィックシェーピングを nNetwork Standard Switch から vNetwork Distributed Switch に変換する.
- C. 同じポート グループ内の他の仮想マシンにトラフィックを振り向ける.
- D. アクティビティの高い仮想マシンにトラフィックを振り向ける.

解答: A

7.VMware vCenter Site Recovery Manager ソリューションの一部として必要な VMware 製品は、次のうちどれですか? (2 つ選択してください.)

- A. vSphere HA
- B. VMware ESXi
- C. VMware vCenter Server
- D. VMware Data Recovery

解答: BC

VMware ESXi

VMware vCenter Server

8.Auto Deploy で使用されるイメージプロファイルを定義するのは、どのツールですか?

- A. Image Profiles 管理プラグイン経由の vSphere Client
- B. vSphere Power CLI の Image Builder コマンドレット
- C. vSphere CLI の esxcfg-image ユーティリティ
- D. vSphere CLI の esxcli image add コマンド

解答: B

9.デッド スペースの再利用機能である VAAI のシン プロビジョニングによって、アレイ上の LUN のブロック群がシン プロビ

ジョニングされて再利用が可能になるのは、次のうちの状況においてですか? (2 つ選択してください.)

- A. 仮想マシンが別のデータストアに移行された場合.
- B. 仮想ディスクのゲスト OS のファイルが削除された場合.
- C. 仮想マシンが別のホストに移行された場合.
- D. 仮想ディスクが削除された場合.

解答: AD

10.ある仮想マシンのパフォーマンスが低下しているという苦情が、管理者に寄せられました.このユーザーは、問題の原因がストレージのパフォーマンス低下にあると考えています.

ストレージ アレイがボトルネックであるとする、逆に通常値より高くなるのは、次のうちどれですか? (2 つ選択してください.)

- A. コマンドあたりのミリ秒単位の平均デバイス遅延 (DAVG/cmd)
- B. コマンドあたりのミリ秒単位の平均 ESXi VMkernel 遅延 (KAVG/cmd)
- C. コマンドあたりのミリ秒単位の平均仮想マシン オペレーティング システム遅延 (GAVG/cmd)
- D. 秒あたりの SCSI 予約競合の数 (CONS/秒)

解答: AD

11.あるユーザーが、新たにインストールされた ESXi 5.x ホストにリモート SSH 接続して、いくつかのコマンドを実行しようと試みています.ping によるホストからの ICMP を受け取ることはできている

ものの、SSH 接続の試みは失敗しています。

次のうちどの接続設定が、この問題の原因として考えられますか? (2 つ選択してください.)

- A. シェルのタイムアウト値が小さすぎる.
- B. ParentRootLogin オプションが偽 (False) に設定されている.
- C. 既定で、ホスト側の SSH サービスは無効に設定されている.
- D. 既定で、ESXi のファイアウォールは SSH プロトコルをブロックする.

解答: CD

12.管理者は vCenter Data Recovery を導入しました.次に、重複排除 (デデュープ) を構築する必要があります.使用できるストレージオプションは、次のうちどれですか? (3 つ選択してください.)

- A. 1TB の RAW デバイス マッピング (RDM) ディスク
- B. 1TB の仮想ディスク
- C. 1TB の CIFS ネットワーク シェア
- D. 500GB の CIFS ネットワーク シェア
- E. 2TB の RAW デバイス マッピング (RDM) ディスク

解答: ABD

解説:

<http://www.vmware.com/files/pdf/vmware-data-recovery-fq-en.pdf>

<http://www.vmware.com/files/jp/pdf/support/VMware-vdr12-admin-PG-JP.pdf>

重複排除 (dedupe) のターゲットの最大数と、各ターゲットの最大容量は?

VMware Data Recovery アプライアンス 1 つにつき、設定できる重複排除のターゲットは、せいぜい 2 つです.重複排除の

各ターゲットの容量は、仮想ディスクを使用する場合は 1 TB 程度にすることをお勧めします.

ターゲット ディスクが CIFS シェアである場合は、重複排除の各ターゲットの容量を 500 GB 程度にすることをお勧めします.

12.入出力を集中的に使用するデータベース アプリケーションを実行する仮想マシンにアタッチされた仮想ディスクは、フルプロビジョニングにするよう、データストア管理者から要求されています.該当の仮想ディスクは、当初はシン プロビジョニングでした.このタスクを実行するためには、次のうちどの方法を選べばよいですか? (2 つ選択してください.)

- A. Storage vMotion を使用して、ディスクのタイプをフラットに変更する.
- B. データストア ブラウザの拡張オプションを使用する.
- C. データストア プロパティの拡張オプションを使用する.
- D. Storage vMotion を使用して、ディスクのタイプをシックに変更する.

解答: BD

解説:

参考URL:

データストア ブラウザの拡張オプションを使用する.

http://pubs.vmware.com/vsphere-50/topic/com.vmware.vsphere.storage.doc_50/GUID-A7806753-F37C-4C0DBABF-0A1AE2B0811C.html

Storage vMotion を使用して、ディスクのタイプをシックに変更する.

http://pubs.vmware.com/vsphere-50/topic/com.vmware.vsphere.vcenterhost.doc_50/GUID-629454B1-D CB4-4018-BB17-FB053E2473C9.html

13.管理者は、ESXi 5.x を実行しているシステムへの設置用に新しい 10GB の統合ネットワーク アダプタ (CNA: Converged Network Adaptor) を購入し、ハードウェアの製造元から最新ドライバをダウンロードしました。この管理者は、このドライバをイメージに含めたいと考えています。イメージ プロファイル許容レベルは **VMwareAccepted** に設定されています。

このドライバをそのままイメージに含めるには、ドライバの許容レベルを次のうちどれにすればよいですか? (2 つ選択してください。)

- A. PartnerSupported
- B. VMwareAccepted
- C. CommunitySupported
- D. VMwareCertified

解答: BD

解説:

VMwareCertified

VMwareCertified 許容レベルには、最も厳しい要件があります。このレベルの **VIB** では、同じテクノロジーに対して

VMware 内部で行われる品質保証テストと完全に同等な、詳細なテストが行われます。現在、このレベルで公開されている

のは **IOVP** ドライバのみです。この許容レベルの場合は、**VMware** が **VIB** に対するサポート コールを受けます。

VMwareAccepted

この許容レベルの **VIB** では検証テストが行われますが、このテストはソフトウェアのすべての機能を完全にテストするもの

ではありません。テストはパートナーが実行し、**VMware** がテスト結果を確認します。現在、このレベルで公開されている

VIB には、**CIM** プロバイダーや **PSA** プラグインがあります。**VMware** は、この許容レベルの **VIB** に対するサポート コール

を、パートナーのサポート組織に送ります。

PartnerSupported

PartnerSupported 許容レベルの **VIB** は、**VMware** が信頼するパートナーによって公開されます。そのパートナーがすべての

テストを実行します。**VMware** はテスト結果を確認しません。このレベルは、パートナーが **VMware** システム用に採用す

る、新しいテクノロジー、または主要ではないテクノロジーに使用されます。現在は、標準以外のハードウェア ドライバを

使用する、**Infiniband**、**ATAoE**、**SSD** などのドライバ **VIB** テクノロジーがこのレベルにあります。**VMware** は、この許容レ

ベルの **VIB** に対するサポート コールを、パートナーのサポート組織に送ります。

CommunitySupported

Community Supported 許容レベルは、**VMware** パートナー プログラムに参加していない個人または企

業が作成した VIB に

使用されます。このレベルの VIB に対しては VMware が承認したテスト プログラムが実行されておらず、VMware のテクニカル サポートや VMware パートナーによるサポートを受けられません。

ホストのイメージプロファイル許容レベル	VIB の許容レベル
VMwareCertified	VMwareCertified
VMwareAccepted	VMwareCertified、VMwareAccepted
PartnerSupported	VMwareCertified、VMwareAccepted、PartnerSupported
CommunitySupported	VMwareCertified、VMwareAccepted、PartnerSupported、 CommunitySupported

14.vSphere 5 環境では、VMware vSphere Storage Appliance Manager (VSA Manager) はどこにインストールすればよいですか？

- A. スタンドアロンの Windows マシン上.
- B. VSA Manager は、別の仮想アプライアンスとしてインストールする.
- C. vCenter Server システム上.
- D. VMware vSphere Storage Appliance 上.

解答: C

15.EVC (Enhanced vMotion Compatibility) 機能を使用する場合、クラスタ内のすべてのホストが満たしているべき要件は、次のうちどれですか？(2 つ選択してください.)

- A. すべてのホストが同じバージョンの vSphere を実行していること.
- B. すべてのホストの BIOS で NX/XD 機能が有効になっていること.
- C. すべてのホストの CPU が、AMD または Intel のどちらか一方のベンダー製であること.
- D. すべてのホストが同じ DRS グループの一部であること.

解答: BC

解説:

EVC クラスタのホストは、一定の要件を満たしている必要があります。

クラスタで EVC を有効にするには、クラスタが次の要件を満たしている必要があります。

クラスタ内にある、有効にしようとする EVC モードよりも優れた機能セットを持つホストで実行されているすべての仮想

マシンが、EVC を有効にする前にパワーオフされているか、クラスタの外に移行されている必要があります。

クラスタ内のすべてのホストの CPU が、AMD または Intel のどちらか一方のベンダー製である必要があります。

クラスタ内のすべてのホストで、ESX/ESXi 3.5 Update 2 以降が稼働中である必要があります。

クラスタ内のすべてのホストが、vCenter Server システムに接続されている必要があります。

クラスタ内のすべてのホストで、ハードウェア仮想化サポート (AMD-V または Intel VT) と、AMD NX (No eXecute)

または Intel XD (eXecute Disable) などの高度な CPU 機能が使用可能な場合、BIOS で有効になっている必要があります。

クラスタ内のすべてのホストが、vMotion 用に構成されている必要があります。「vMotion のホスト構成」を参照してください。

クラスタ内のすべてのホストは、有効にする EVC モードでサポートされている CPU を搭載している必要があります。

EVC クラスタでサポートされるプロセッサには、各 EVC モードでサポートされているプロセッサファミリが一覧表示されます。特定のプロセッサまたはサーバー モデルについて EVC サポートを確認するには、『VMware 互換性ガイド』

(<http://www.vmware.com/resources/compatibility/search.php>) を参照してください。

EVC が有効になっている既存のクラスタに追加するホストも、これらの要件を満たしている必要があります。

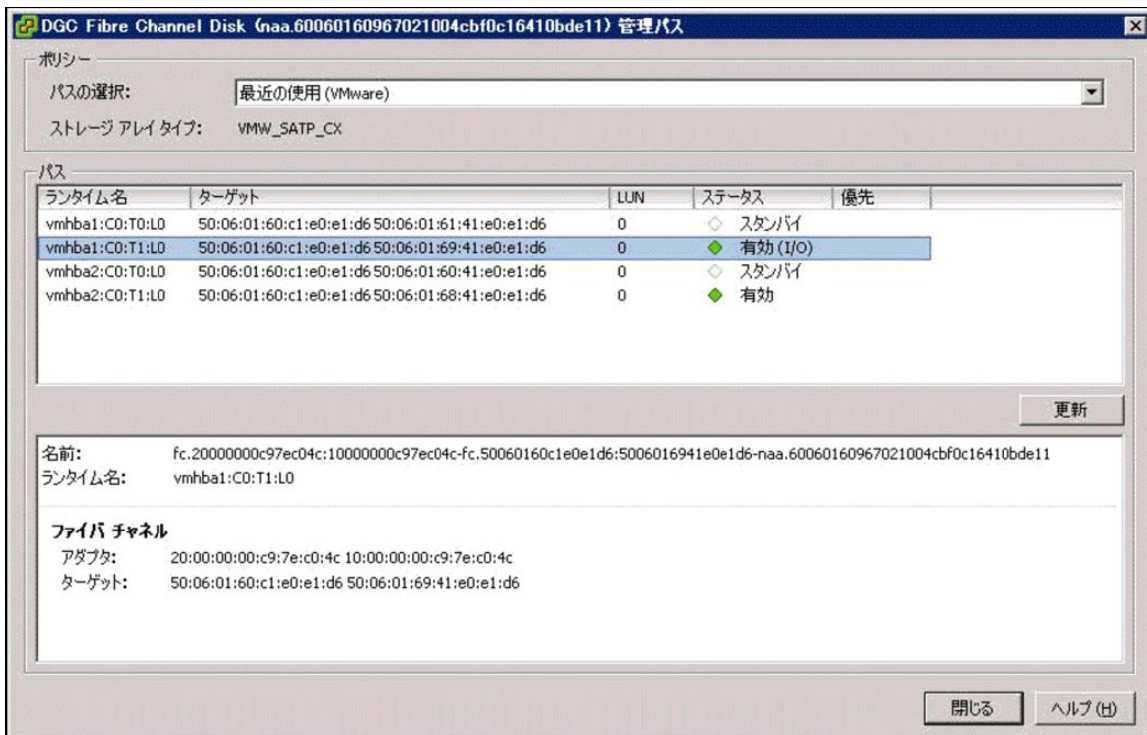
15. ESXiA および ESXiB という 2 台の ESXi ホストに、新しい LUN が提供されました。この LUN は両方のサーバーから見えます。

ESXiB にアタッチされている vSphere Client を使用して、この LUN に VMFS データストアを作成します。作成した新しいデータストアは、ESXiB では見えていますが、ESXiA では見えていません。このデータストアを ESXiA で見えるようにするには、次のうちどの操作を行えばよいですか？

- A. ESXiB で再スキャン処理を実行する。
- B. ESXiA を再起動する。
- C. ESXiA で再スキャン処理を実行する。
- D. ストレージ アレイの LUN マスキングの設定を変更する。

解答: C

16. 図によれば、パスを無効にするためのアクションとして適切なのは、次のうちどれですか？



- A. このインターフェイスではパスを無効にできない。
- B. 無効にするパスを右クリックし、[無効化] を選択する。
- C. 無効にするパスをクリックし、[削除] を押す。

D. アクティブにする別のパスをダブルクリックする.既存のパスが無効になる.

解答: B

17.管理者は、1 つの vCenter Server インスタンスをインストールして、10 台の ESXi ホストと 100 台のマシンを管理しようとしています。

統計収集レベルを、すべての収集期間について最大まで引き上げるには、標準インストールと比較して、およそどのくらいのデータストア容量が追加で必要になりますか？

A. 6GB

B. 9GB

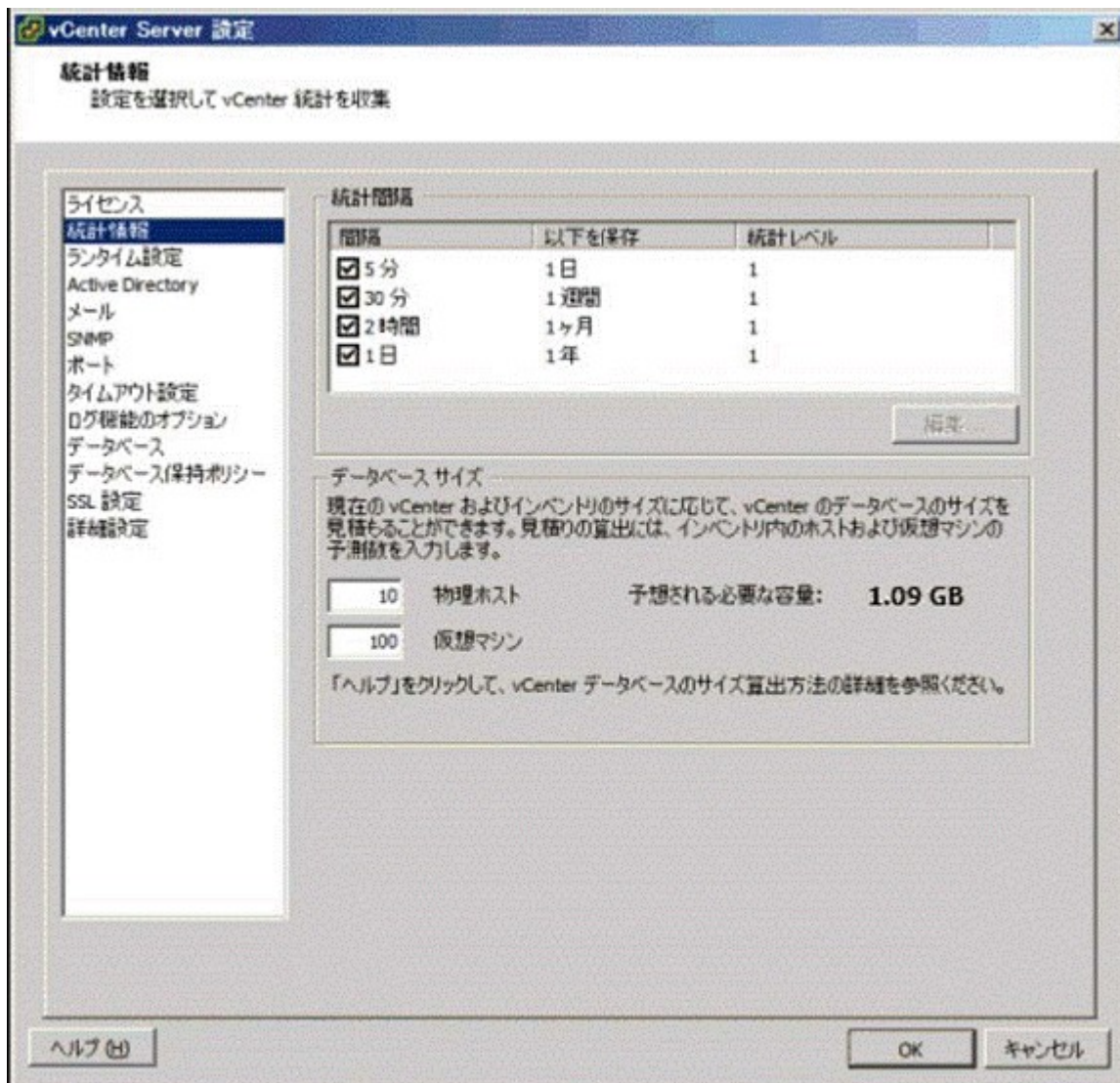
C. 3GB

D. 1GB

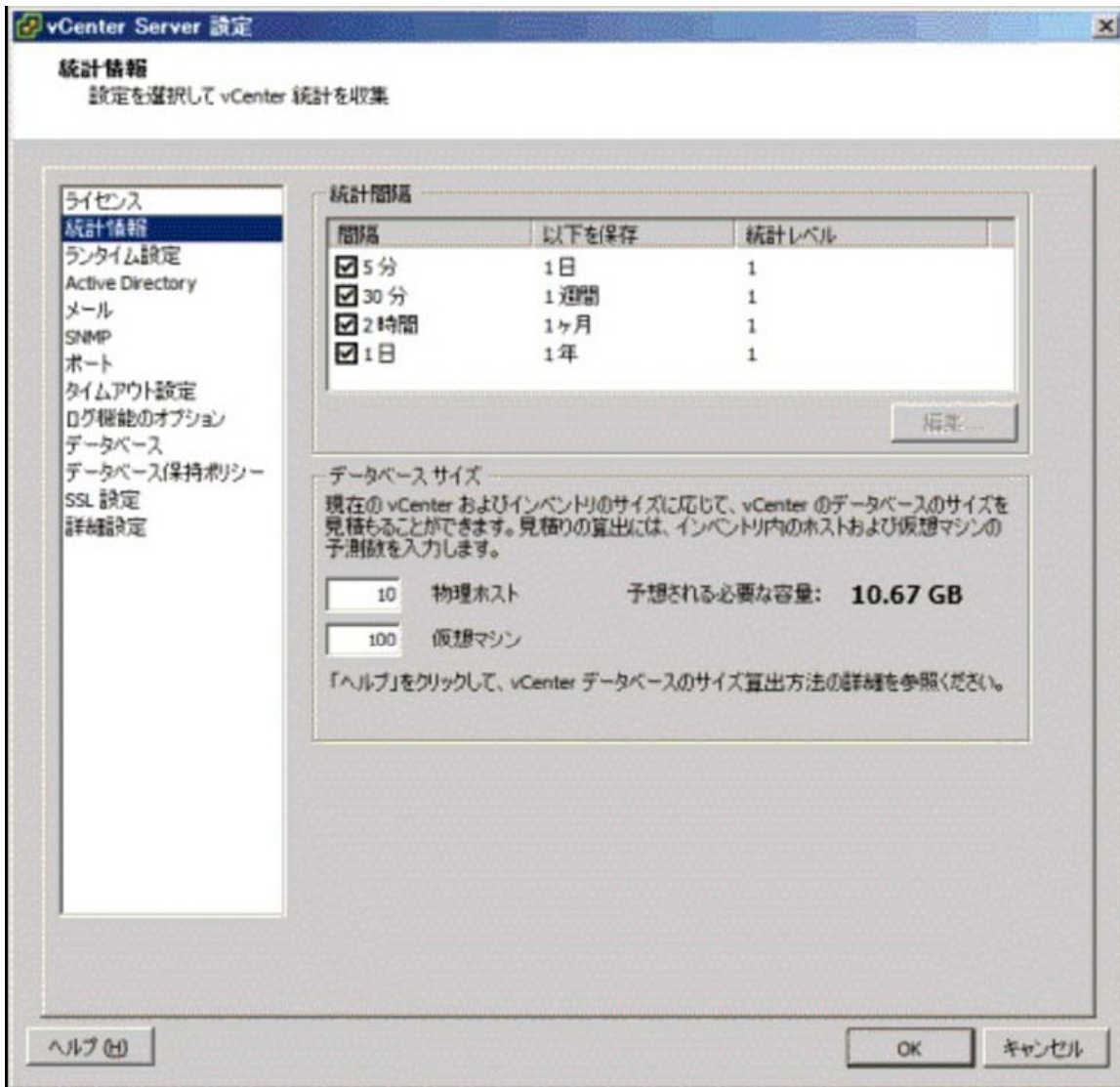
解答: B

解説:

標準インストール:



変更後の収集期間



10.67-1.09=9.58GB

18. ハードウェア FCoE アダプタをアップリンクするには、どのような構成手順を実行する必要がありますか？

- A. vSphere Distributed Switch を作成し、FCoE アダプタをアップリンクとして追加する。
- B. FCoE サービスを有効にし、新しく取り付けられたアダプタを選択する。
- C. vSphere Standard Switch を作成し、FCoE アダプタをアップリンクとして追加する。
- D. 構成は不要。このアダプタはファイバ チャネル アダプタとしてホストに表示される。

解答: D

解説:

FCoE アダプタの構成

ESXi は FCoE (Fibre Channel over Ethernet) アダプタを使用して、ファイバ チャネル ストレージにアクセスすることができます。

FCoE プロトコルは、ファイバ チャネル フレームをイーサネット フレームにカプセル化します。その結果、ホストは特別なファイバ チャネル リンクを使用してファイバ チャネル ストレージに接続する必要がなくなり、10 Gbit ロスレス イーサネットを使用してファイバ チャネル トラフィックを送信する

ことができます。

FCoE を使用するには、FCoE アダプタを取り付ける必要があります。VMware がサポートするアダプタは通常、ハード

ウェア FCoE アダプタとソフトウェア FCoE アダプタの 2 つのカテゴリに分類されます。

ハードウェア FCoE アダプタ

ハードウェア FCoE アダプタには、ネットワークおよびファイバ チャンネル機能が同じカードに搭載されている完全にオフロードされた専用の統合ネットワーク アダプタ (CNA) が含まれます。このようなアダプタを取り付けると、ホストで両方の CNA コンポーネントが検出され、使用できます。vSphere Client では、ネットワーク コンポーネントは標準ネットワーク アダプタ (vmnic) として、ファイバ チャンネル コンポーネントは FCoE アダプタ (vmhba) として表示されます。ハードウェア FCoE アダプタを使用するための構成は必要ありません。

ソフトウェア FCoE アダプタ

ソフトウェア FCoE アダプタは、一部の FCoE 処理を実行するソフトウェア コードです。このアダプタは、部分的な FCoE オフロードをサポートする多数の NIC とともに使用できます。ハードウェア FCoE アダプタとは違い、ソフトウェア FCoE アダプタはライセンス認証が必要です。

19. 管理者が既存のテンプレートから仮想マシンをデプロイしようとしたところ、メニューオプションの [このテンプレートからの仮想マシンのデプロイ (Deploy Virtual Machine from this Template)] が使用できません。

この問題の理由として考えられるのは、次のうちどれですか? (2 つ選択してください。)

- A. テンプレートが適切な形式で保存されていない。
- B. vSphere Client が ESXi ホストに接続されている。
- C. テンプレートが Orphaned (孤立) とリストされている。
- D. 管理者が vSphere Web Client を使用している。

解答: BC

解説:

デプロイには、vSphere Client は ESXi ホストではなく、vCenter Server に接続する必要があります。また、Orphaned (孤立) は、恐らく ESXi ホストが vCenter Server へ接続されていない状態です。

よって、これらは正解です。

デプロイには、vSphere Web Client を使用することができます。また、適切なテンプレート形式というものはありません。

よって、これらは不正解です。

20. 図に示されている情報が必ず構成されていなければならないのは、どのクラスタ機能をサポートする場合ですか?



IPMI/iLO 設定の編集

電力管理

ユーザー名: VMEDUC¥seal01a

パスワード: *****

BMC IP アドレス: 192 . 168 . 211 . 21

BMC MAC アドレス: 00:1F29:68:fd:20

OK キャンセル ヘルプ (H)

- A. HA
 - B. DPM
 - C. DRS
 - D. EVC
- 解答: B